

## 令和4年度第2回電気最低賃金専門部会（議事要旨）

1 日 時 令和4年9月30日（金） 16時03分～17時21分

2 場 所 山口地方合同庁舎2号館 5階会議室

3 出席者 公益代表委員 3名  
労働者代表委員 3名  
使用者代表委員 3名

### 4 議 題

（1）金額審議について

（2）その他

### 5 議事要旨

（1）事務局から資料説明を行った。

（2）労働者側から以下のとおり主張がされた。

- ・電気特定最低賃金については、2002年9月よりマイナスポイントに下落することなく、0以上で維持している。
- ・県内の他産業特定最低賃金である鉄鋼や輸送と比較しても業況が悪いと判断は出来ない。
- ・職業安定統計によれば、山口県の令和4年4月の求人票の賃金最低額の平均が974円であり、現在の電気特定最低賃金の921円を53円上回っている。また、地域別有効求人倍率をみると、山口県の2022年1月は1.74となっており、人手不足感が顕著に表れている。
- ・Cランクの他県の未満率、影響率を比較しても山口県のそれらの数値は高いものではない。今年度の影響率については、非常に高いが、他県では20%を超える影響率の引き上げ額で結審したケースは珍しくなく、隣県の福岡県では、過去3回も行われている。また、基幹的労働者に関わる影響率としては、大きいものではない。
- ・人材確保の観点から、県内の他産業特定最低賃金と同様の引き上げが必要

と考える。

- ・他県の電気特定最低賃金の今年度の引上げも29円から31円で結審されている。埼玉県もプラス32円である。
- ・令和3年度の山口県最低賃金額に対する山口県の電気特定最低賃金額の比率が1.075となり、今年度もその数値を用いると引上げ額は35円となる。しかしながら、現実的でなく、地域別最賃の31円に地方最低賃金との優位性の1円をプラスして、32円引上げの953円を提示したい。

(3) 使用者側から以下のとおり主張がされた。

- ・原材料の高騰、原料費の引き上げなどが影響し、昨年よりは厳しい事業運営である。先行きも不透明、これ以上事業を圧迫するような大幅な引き上げは困難である。
- ・昨年度、山口県最低賃金と同額の引上げであったため、山口県電気特定最低賃金は大幅な引き上げを行ったが、Cランクの県を含めてほとんどの県の電気特定最低賃金は各地方最低賃金の引上げ額よりも低いものであった。また、地方最低賃金に対する電気特定最低賃金の比率については、山口県が令和3年度で1.075%。Cランクの平均は、1.062%であり、また、全国平均は1.046%であった。

これらを見ると、本県としては、近年、地方最低賃金と同額の引上げをしてきた結果、他県に比べて、相対的に高くなっているということが見て取れる。

Cランクの中でも、令和3年度特定最低賃金の平均は、915円。山口県は、921円ということで、Cランク平均よりも高い。また、Cランク12県の内、5番目に高い。

ちなみに地方最低賃金は、9番目ということであり、山口県においては、地方最低賃金に比べて特定最低賃金は相対的に高い水準であることが言える。

- ・最低賃金基礎調査の未満率、影響率であるが、921円で未満率が全体で17.8%、昨年度からみても、異常に高い数字になっている。昨年度まで、地方最低賃金と同様に大幅な引き上げであったが、本県においては、その大幅な引き上げに対応できていないということを表しているのではないかと思っている。
- ・電機業界の状況は昨年度よりは厳しく、また他県に比べて、特定最低賃金

の水準がすでに高いため、大幅な引き上げを行うと、耐えられない業者が続出する恐れがある。これらを踏まえると、地方最低賃金の目安額を踏まえた引上げは参考にすべきではないと考える。

ただ、一定の引上げは必要かと考えており、令和4年度春闘の妥結額の引上げ率、電気だけの指標はないが、全体の300人未満の数字、1.96%を適用して、現行の921円にプラス18円の939円を提示したい。

(4) 事務局から、今後の審議日程について説明を行った。

注) 電気最低賃金専門部会の正式名称は、「山口地方最低賃金審議会 山口県電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業最低賃金専門部会」である。

令和4年度

第2回 山口県電子部品・デバイス・電子回路、  
電気機械器具情報通信機械器具製造業最低賃金専門部会

令和4年9月30日(金)16時00分から  
山口地方合同庁舎2号館5階共用会議室

議 題

- 1 金額審議について
- 2 その他

## 資 料

- 1 鋁工業生産指数の推移
- 2 都道府県別電気の特定期間最低賃金

## 鉱工業生産指数の推移

●電気機械工業・電子部品・デバイス工業

(平成27年=100)

区 分		原 指 数				季節調整済指数							
		平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年				令和4年			
						1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7月~9月	10~12月
生産	指 数	121.7	120.4	99.2	84.7	100.2	105.9	104.1	103.4	98.9	102.1		
	前年(期)比(%)	15.2	△ 1.1	△ 17.6	△14.6	7.5	5.7	△1.7	△0.7	△4.4	3.2		
出荷	指 数	105.8	106.6	89.5	76.3	89.9	94.1	91.5	94.9	94.0	95.0		
	前年(期)比(%)	8.3	0.8	△ 16.0	△14.7	7.4	4.7	△2.8	3.7	△0.9	1.1		
在庫	指 数	48.6	50.6	55.4	62.4	65.1	74.9	96.5	152.0	160.1	165.1		
	前年(期)比(%)	△ 19.0	4.1	9.5	12.6	0.5	15.1	28.8	57.5	5.3	3.1		

注) 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数による計算値

出所：山口県総合企画部統計分析課

## 都道府県別電気の特定期最低賃金

都道府県	ランク	特定期最低賃金					地域別最低賃金	
		現行額	令和4年度	引上げ額	令和3年度の引上げ額	発効日	令和4年度	引上げ額
北海道	C	924			+29	R3.12.2	920	31
青森	D	859	888	29	+26	R3.12.21	853	31
岩手	D	847			+27	R3.12.29	854	33
宮城	C	890			+26	R3.12.15	883	30
秋田	D	861			+25	R3.12.24	853	31
山形	D	872			+26	R3.12.25	854	32
福島	D	856			+22	R4.1.13	858	30
茨城	B	932			+28	R3.12.31	911	32
栃木	B	940			+27	R3.12.31	913	31
群馬	C	935			+25	R3.12.29	895	30
埼玉	A	981			+27	R3.12.1	987	31
千葉	A	981			+27	R3.12.25	984	31
東京	A	829		埋没		H22.12.31	1,072	31
神奈川	A	890		埋没		H27.3.1	1,071	31
新潟	C	936			+26	R3.12.25	890	31
富山	B	879			+28	R3.12.24	908	31
石川	C	896			+26	R3.12.31	891	30
福井	C	857		埋没	必要性なし	R1.12.24	888	30
山梨	B	934			+20	R3.12.15	898	32
長野	B	916			+22	R3.12.29	908	31
岐阜	C	907			+20	R3.12.21	910	30
静岡	B	939			+19	R3.12.20	944	31
愛知	A	901		埋没	必要性なし	H30.12.16	986	31
三重	B	927			+21	R3.12.21	933	31
滋賀	B	939			+22	R3.12.30	927	31
京都	B	957			+21	R4.1.26	968	31
大阪	A	994			+28	R3.12.1	1,023	31
兵庫	B	930	961	31	+28	R3.12.1	960	32
奈良	C	891			+8	R3.12.29	896	30
鳥取	D	825			+16	R3.12.17	854	33
島根	D	853			+28	R3.12.26	857	33
岡山	C	904			+26	R4.1.7	892	30
広島	B	924			+27	R3.12.31	930	31
山口	C	921			+28	R3.12.15	888	31
徳島	C	911			+23	R3.12.21	855	31
香川	C	913			+27	R3.12.15	878	30
愛媛	D	921			+26	R3.12.25	853	32
高知	D	793		埋没	必要性なし	R1.12.29	853	33
福岡	C	947			+20	R3.12.10	900	30
佐賀	D	867			+28	R3.12.18	853	32
長崎	D	864			+27	R3.12.29	853	32
熊本	D	863			+27	R3.12.15	853	32
大分	D	864			+29	R3.12.25	854	32
宮崎	D	831			+28	R3.12.24	853	32
鹿児島	D	842			+27	R3.12.17	853	32